



取建発第 215号  
平成19年 5月8日

国土交通省道路局長 殿

取手市長 藤井 信吾



中期的な計画の作成にあたっての意見提出について (回答)

1. 重点化を勧める上で特に優先度の高い政策
  - ・・・第5次取手市総合計画における基本計画
  - 政策4 安心して住みやすい魅力あるまちづくり
  - 施策4-6 利用しやすい道路の拡充  
(幹線道路の整備, バリアフリー化の推進, 生活道路の整備)
  
2. 効率化を徹底的に進める上で重視すべきこと
  - ・・・1) 埋設管(下水道, NTT, ガス, 水道等)及び近接箇所の事業の状況を事前に正確に把握し、関係機関との事業調整を行う
  - 2) コスト縮減(発生残土の再利用等)の検討
  
3. その他、道路政策や道路の整備・管理全般に関するご意見
  - ・・・1) 補正予算の募集時期について(毎年12月頃)は財政との調整を考えると不可能である。
  - 2) 整備後の維持管理(法面, 植樹帯等)について、「里親制度」を導入しているが、管理費が増大している。